

協会けんぽに関する調査結果

【調査概要】

1. 調査目的

長野支部では協会けんぽの加入者に対して協会の認知度や協会の健康保険事業に関する認知度、医療保険制度に対する認識度を測る実態調査をこれまでに過去2回(平成21年4月、10月)に実施している。その結果をもとに、前回のアンケート実施から1年経過した現在において、広報活動や協会に対する認知度、制度に関する認識度がどれくらい変化あるいは浸透しているかを検証する。

2. 調査方法

(1) 調査手法

リサーチ会社の登録モニターを利用したインターネット調査
データの整合性をとるため、過去2回実施のリサーチ会社に委託。

(2) 調査対象

住まいを長野県として登録しているモニター6,713名に対しスクリーニング(予備)調査を実施。
このうち、長野県在住で協会けんぽ加入者と回答した1,386名を本調査の対象とした。

3. 調査期間

平成22年12月15日(水)～12月21日(火)
回収サンプル目標数の1,000名に達した時点で調査終了

4. 回収結果

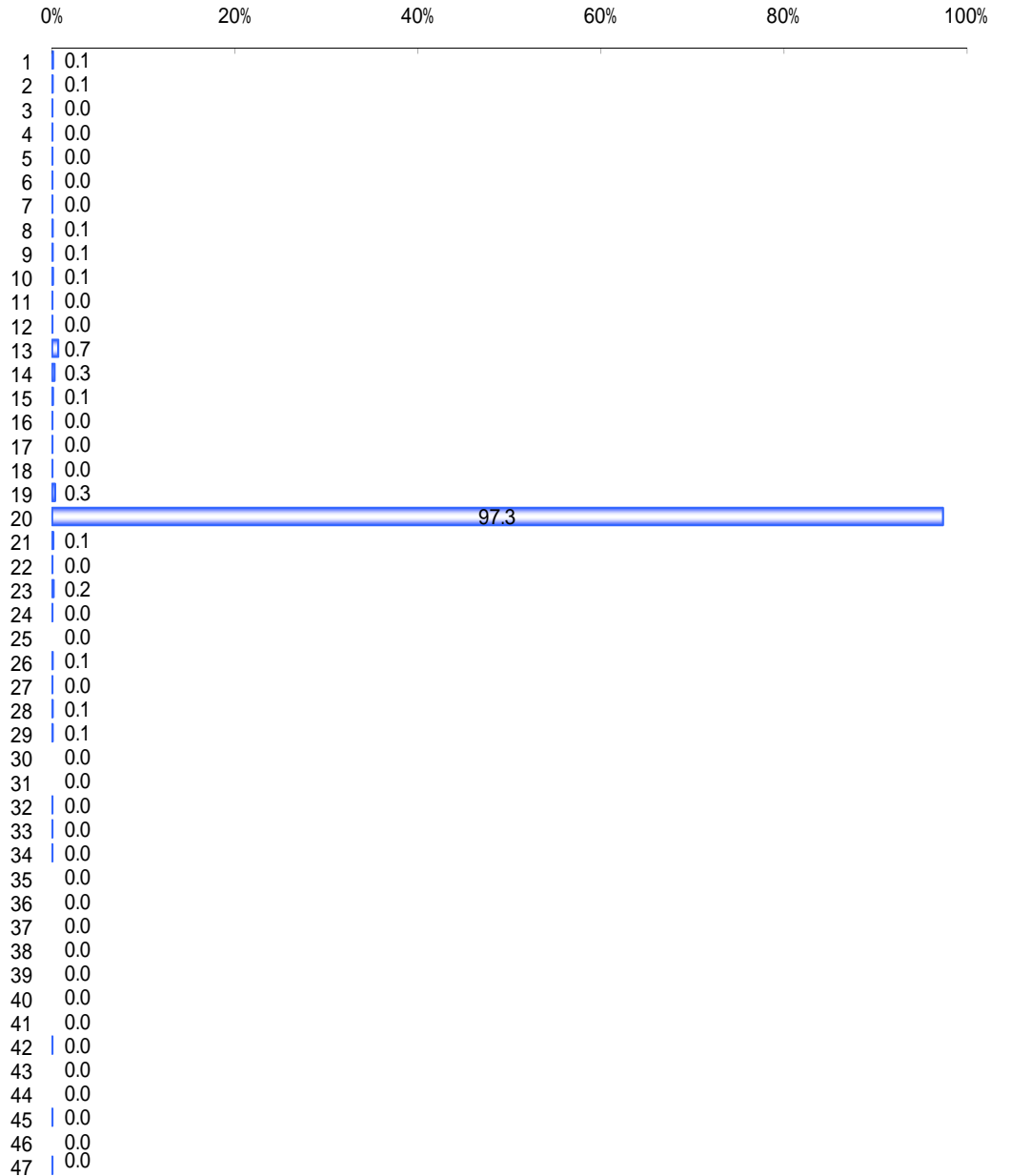
スクリーニング(予備)調査	6,713名
本調査(長野県在住の協会けんぽ加入者)	1,386名
回収数	1,000名(回収上限)

スクリーニング調査

SC1.あなたが現在お住まいの都道府県をお選びください。

居住地登録が「長野県」となっているモニター-25,841名に対し配信

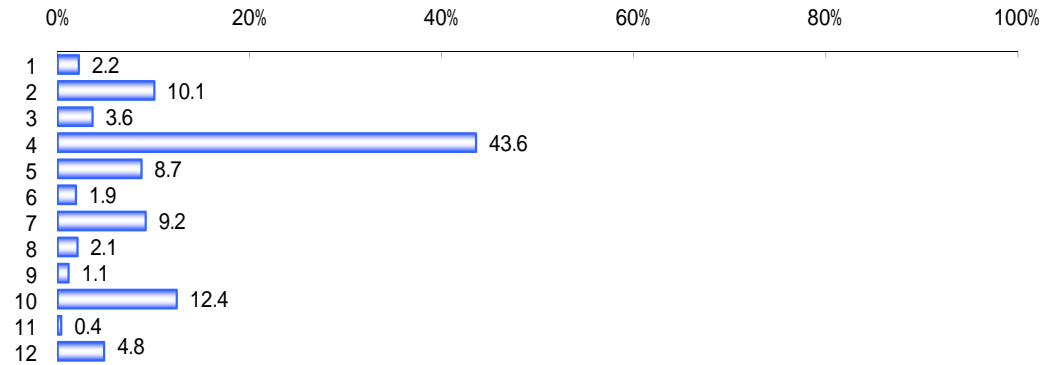
	n	%
全体	6,713	100.0
1 北海道	7	0.1
2 青森県	4	0.1
3 岩手県	1	0.0
4 宮城県	2	0.0
5 秋田県	3	0.0
6 山形県	1	0.0
7 福島県	1	0.0
8 茨城県	5	0.1
9 栃木県	5	0.1
10 群馬県	6	0.1
11 埼玉県	3	0.0
12 千葉県	2	0.0
13 東京都	44	0.7
14 神奈川県	17	0.3
15 新潟県	6	0.1
16 富山県	2	0.0
17 石川県	1	0.0
18 福井県	3	0.0
19 山梨県	21	0.3
20 長野県	6,535	97.3
21 岐阜県	8	0.1
22 静岡県	1	0.0
23 愛知県	11	0.2
24 三重県	2	0.0
25 滋賀県	0	0.0
26 京都府	5	0.1
27 大阪府	2	0.0
28 兵庫県	4	0.1
29 奈良県	4	0.1
30 和歌山県	0	0.0
31 鳥取県	0	0.0
32 島根県	1	0.0
33 岡山県	1	0.0
34 広島県	1	0.0
35 山口県	0	0.0
36 徳島県	0	0.0
37 香川県	0	0.0
38 愛媛県	0	0.0
39 高知県	0	0.0
40 福岡県	0	0.0
41 佐賀県	0	0.0
42 長崎県	1	0.0
43 熊本県	0	0.0
44 大分県	0	0.0
45 宮崎県	1	0.0
46 鹿児島県	0	0.0
47 沖縄県	2	0.0



SC2.あなたのご職業を以下の中よりお選びください。

SC1で「長野県」と回答した6,535名に対して質問

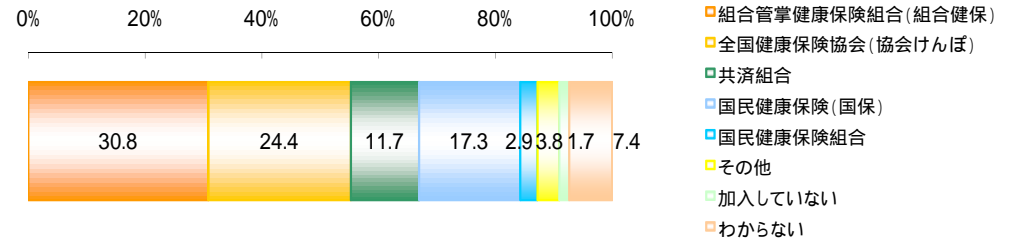
	n	%
全体	6,535	100.0
1 学生	144	2.2
2 パート・アルバイト	657	10.1
3 派遣・契約社員	238	3.6
4 会社員	2,846	43.6
5 公務員・団体職員	570	8.7
6 専門家(医師・弁護士・会計士等)	124	1.9
7 自営業	598	9.2
8 自由業(フリーランス)	134	2.1
9 その他有職	74	1.1
10 専業主婦・主夫	810	12.4
11 家事手伝い	24	0.4
12 無職	316	4.8



SC3.あなたが現在、被保険者あるいは被扶養者として加入している健康保険を以下の中よりお選びください。 加入している健康保険についてはお持ちの健康保険者証をご覧ください。

SC2で「学生」「パート・アルバイト」「派遣・契約社員」「会社員」「公務員・団体職員」「その他有職」「専業主婦・主夫」「家事手伝い」「無職」と回答した5,679名に対して質問

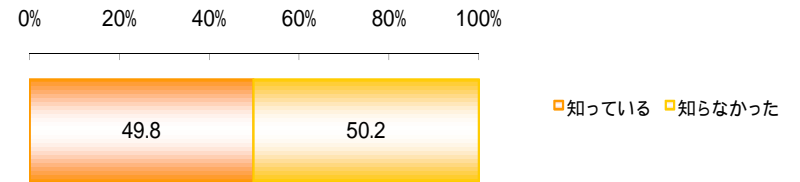
	n	%
全体	5,679	100.0
1 組合管掌健康保険組合(組合健保)	1,751	30.8
2 全国健康保険協会(協会けんぽ)	1,386	24.4
3 共済組合	664	11.7
4 国民健康保険(国保)	984	17.3
5 国民健康保険組合	167	2.9
6 その他	213	3.8
7 加入していない	95	1.7
8 わからない	419	7.4



本調査

Q1. 従来、国(社会保険庁)で運営していた中小企業等で働く従業員やその家族の皆様が加入されている健康保険(政府管掌健康保険)は、平成20年10月に全国健康保険協会が設立され、協会けんぽ(全国健康保険協会管掌健康保険)に変わっていますがご存知でしたか。

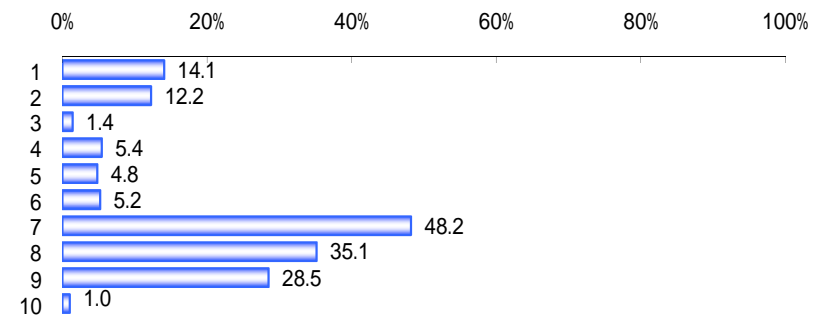
	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	498	49.8
2 知らなかった	502	50.2



協会設立後2年以上が経過しているが、認知度は約半々である。前回(H21.10.29)調査時と比較した場合は「知っている」と回答した人が、0.6ポイント低下した。

Q2. 前問で「知っている」とお答えの方にお伺いします 協会けんぽに変わったことをどのようにしてお知りになりましたか。(いくつでも)

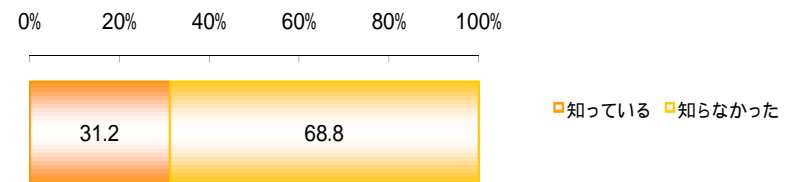
	n	%
全体	498	100.0
1 新聞	70	14.1
2 テレビ	61	12.2
3 ラジオ	7	1.4
4 WEB(ホームページ、WEBマガジンなど)	27	5.4
5 ポスター、チラシ	24	4.8
6 広報誌	26	5.2
7 健康保険証の更新(オレンジ色から水色の健康保険証に切替え)	240	48.2
8 勤務先から聞いた	175	35.1
9 業務上知った	142	28.5
10 その他()	5	1.0



協会の認知経路としては「健康保険証の更新」が最も多く約50%を占めており、次いで「勤務先から聞いた」「業務上知った」という結果になっている。前回の調査でも「健康保険証の更新」による認知が最も高かったが、その割合は約70%であった。今回は20ポイント以上低下したが、その分「勤務先から聞いた」「業務上知った」といった経路に変わっている。

Q3. 協会けんぽの保険料に関しては、それまで全国一律の保険料率でしたが、平成21年9月から医療費の地域差を反映した都道府県単位の保険料率に移行し、現在は都道府県ごとに異なっていますがこのことをご存知ですか。 長野県の場合、全国一律の8.2%からは上げられ現在9.26%となっていますが、全国では最も低い保険料です。

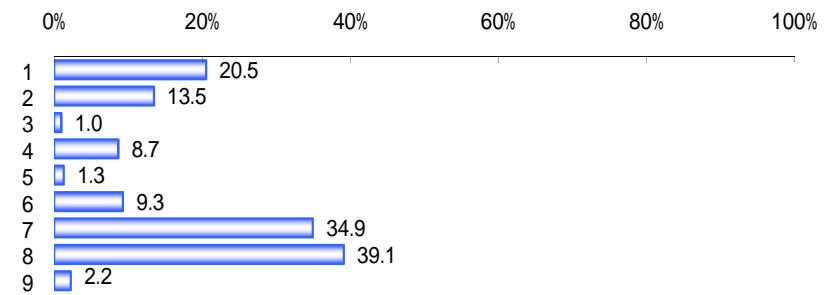
	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	312	31.2
2 知らなかった	688	68.8



都道府県単位保険料率に関しては、「知っている」と回答した人が前回よりは約6ポイント上昇しているが、それでもなお約70%近くの人が知らない状況である。

Q4. 前問で「知っている」とお答えの方にお伺いします 全国一律の保険料率から都道府県単位保険料率への移行はどのようにしてお知りになりましたか。(いくつでも)

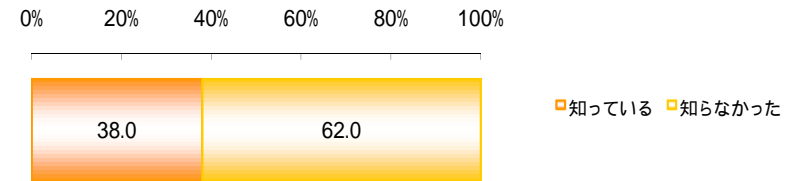
	n	%
全体	312	100.0
1 新聞	64	20.5
2 テレビ	42	13.5
3 ラジオ	3	1.0
4 WEB(ホームページ、WEBマガジンなど)	27	8.7
5 ポスター、チラシ	4	1.3
6 広報誌	29	9.3
7 勤務先から聞いた	109	34.9
8 業務上知った	122	39.1
9 その他(具体的に:)	7	2.2



都道府県単位保険料率の移行を知っている人は、「勤務先から聞いた」「業務上知った」という経路が多い。前回は、「広報誌」「新聞」「ポスター、チラシ」からの認知が多かったが、今回は「広報誌」で約23ポイント、「新聞」で約7ポイント、「ポスター、チラシ」で約12ポイント低下した。

Q5.また、この保険料率は毎年度算定されることになっていますがこのことをご存知ですか。

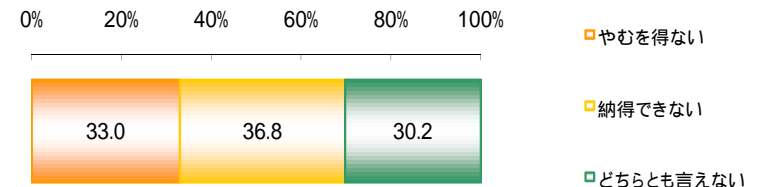
	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	380	38.0
2 知らなかった	620	62.0



保険料率が毎年算定されることに関しては、約40%の人が知っており、都道府県単位保険料率の認知よりは若干高い結果となっている。

Q6.保険料率の算定にあたっては、支出(医療費、高齢者医療等への負担金)と収入(保険料)が大きな要因となります。近年、少子高齢化が進み、支出となる医療費が年々増える一方で、昨今の非常に厳しい経済状況により保険料収入の基礎となる加入者の皆様の賃金の低下傾向が続いていることから、このままの状況では、来年度も保険料率の引上げが避けられない見通しとなっていますがこのことについてどう思いますか。

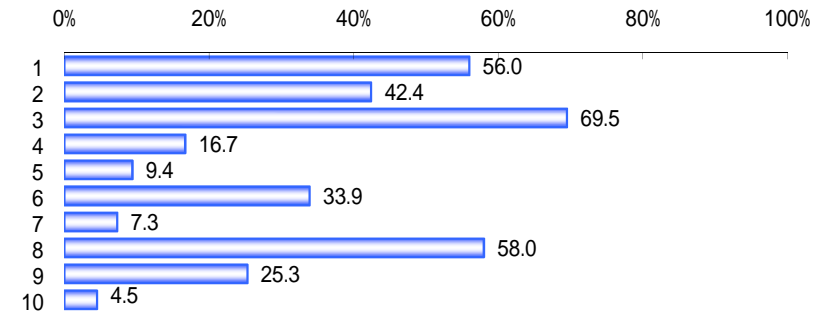
	n	%
全体	1,000	100.0
1 やむを得ない	330	33.0
2 納得できない	368	36.8
3 どちらとも言えない	302	30.2



保険料率の引上げに関しては、「納得できない」と回答した人が約37%で最も多いが、「やむを得ない」「どちらとも言えない」と回答した人もほぼ同数となっている。

Q7.支出(医療費)の伸びが収入(保険料)の伸びを上回って、その差が拡大傾向にあるなかで、保険料の引上げを防ぐ対策として考えられることはどういったことだと思いますか。(いくつでも)

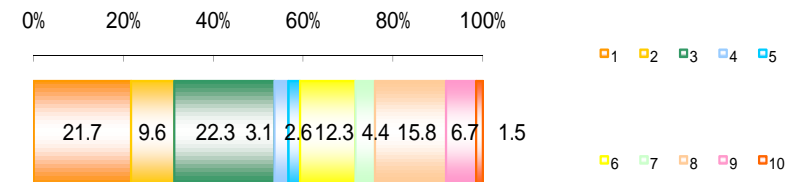
	n	%
全体	1,000	100.0
1 レセプト(医療機関が協会に請求する医療費の明細)の点検の強化により不適正な請求を防止する	560	56.0
2 各種健康保険給付の申請時に審査を強化して不正な請求を防止する	424	42.4
3 価格の安いジェネリック医薬品の普及	695	69.5
4 各種健康保険給付の受給条件の見直し(傷病手当金の支給限度額、高額療養費の自己負担額等)	167	16.7
5 自己負担割合(3割)の引上げ	94	9.4
6 自分自身の健康管理に責任を持ち、軽度の症状の場合は薬局等で購入できる医薬品を利用して治療する	339	33.9
7 その他(具体的に:)	73	7.3
8 国からの補助金の増額	580	58.0
9 国民健康保険と同じように被扶養者分の保険料も徴収する	253	25.3
10 その他(具体的に:)	45	4.5



保険料率の抑制対策としては、「ジェネリック医薬品の普及」が約70%で最も多く、ついで「国庫補助の増額」「レセプト点検の強化」の順となっている。

Q8.前問で選択された対策のうち最も重要だと考えられる対策はどれだと思いますか。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 レセプト(医療機関が協会に請求する医療費の明細)の点検の強化により不適正な請求を防止する	217	21.7
2 各種健康保険給付の申請時に審査を強化して不正な請求を防止する	96	9.6
3 価格の安いジェネリック医薬品の普及	223	22.3
4 各種健康保険給付の受給条件の見直し(傷病手当金の支給限度額、高額療養費の自己負担額等)	31	3.1
5 自己負担割合(3割)の引上げ	26	2.6
6 自分自身の健康管理に責任を持ち、軽度の症状の場合は薬局等で購入できる医薬品を利用して治療する	123	12.3
7 その他(具体的に:)	44	4.4
8 国からの補助金の増額	158	15.8
9 国民健康保険と同じように被扶養者分の保険料も徴収する	67	6.7
10 その他(具体的に:)	15	1.5



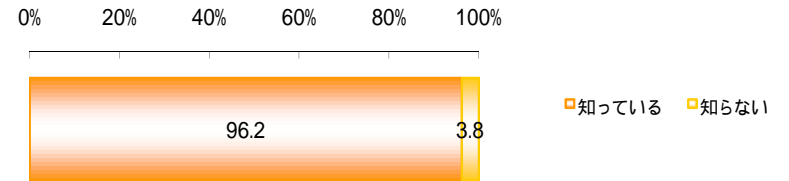
保険料率の抑制対策の最も有効な手段としては、「ジェネリック医薬品の普及」と「レセプト点検の強化」がほぼ同数で挙げられており、ついで「国庫補助の増額」、「健康に対する自己管理(セルフメディケーション)」の順となっている。

薬についてお伺いします。

Q9. あなたは、薬には先発医薬品とジェネリック医薬品(後発医薬品)があることをご存知ですか。

先発医薬品とは新薬とも呼ばれ、長い研究開発期間をかけて新たな効能効果を有し、臨床試験等によりその有効性や安全性が確認され、承認された医薬品です。ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、先発医薬品の特許(20~25年)が切れた後に、先発医薬品と主成分等が同一であるとして臨床試験などを省略して承認される医薬品のことです。研究開発費が大幅に抑えられるため、価格が安いことが特徴です。

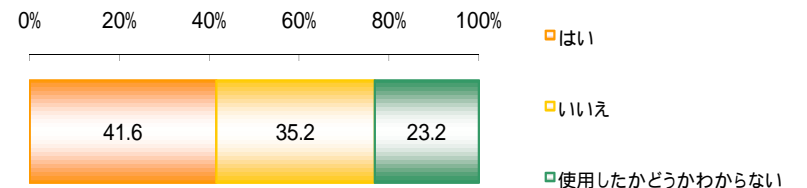
	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	962	96.2
2 知らない	38	3.8



ジェネリック医薬品の認知に関しては、約96%の人が「知っている」と回答している。前回調査においても約90%の人が「知っている」と回答していたが今回は更に6ポイント以上上昇し、ほとんどの人が知っている状況となっている。

Q10. 前問で「知っている」とお答えの方にお伺いします。あなたは、実際にジェネリック医薬品(後発医薬品)を使用したことがありますか。

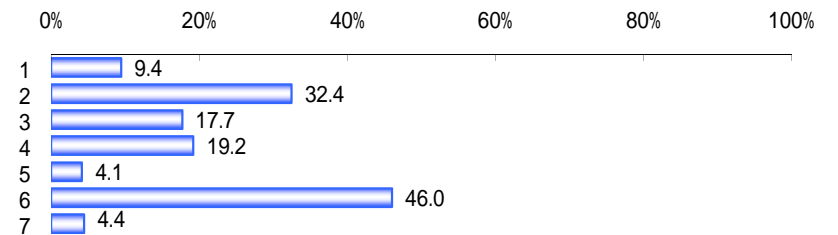
	n	%
全体	962	100.0
1 はい	400	41.6
2 いいえ	339	35.2
3 使用したかどうかわからない	223	23.2



約42%の人がジェネリック医薬品を「使用したことがある」と回答している。これは前回調査時の約18%と比べると約24ポイントの大幅な上昇となっている。

Q11. 前問で「いいえ」とお答えの方にお伺いします。ジェネリック医薬品(後発医薬品)を使用しない理由を教えてください。(いくつでも)

	n	%
全体	339	100.0
1 効果や品質に不安がある	32	9.4
2 医師が処方しない	110	32.4
3 医師や薬局に処方依頼が難しい	60	17.7
4 医師や薬局に処方の依頼方法がわからない	65	19.2
5 処方を希望したが応じてもらえなかった(薬がなかった)	14	4.1
6 使用機会がない(病院へ行っていない、薬をもらっていない)	156	46.0
7 その他(具体的に:)	15	4.4



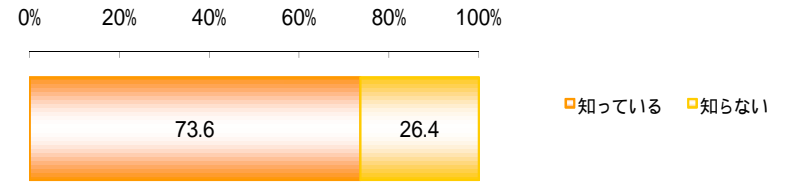
使用しない人に関しては、「使用機会がない」という人を除けば、「医師が処方しない」という回答が最も多く、ついで「依頼方法がわからない」「依頼が難しい」の順となっている。このことから、医師の治療方針や医師への情報提供、あるいはジェネリック医薬品の使用環境といった点に関してはまだまだ改善の余地があると考えられる。

健康保険制度についてお伺いします。

Q12.あなたは、健康保険証の使用期限をご存知ですか。

健康保険証の使用期限は退職日までとなります。退職日の翌日からはお使いいただけません。任意継続被保険者の方の場合は、任意継続被保険者となった日から2年間となります。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	736	73.6
2 知らない	264	26.4

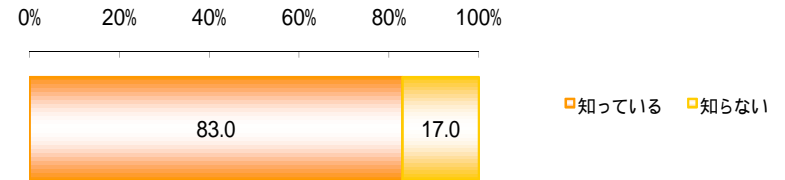


健康保険証の使用期限に関しては、約30%の人は「知らない」と回答している。

Q13.あなたは、高額療養費制度をご存知ですか。

重い病気などで病院等に長期入院したり、治療が長引く場合には、医療費の自己負担額が高額となります。そのため家計の負担を軽減できるように、一定の金額(自己負担限度額)を超えた部分が払い戻される制度です。詳細に関しましては協会けんぽまでお問い合わせください。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	830	83.0
2 知らない	170	17.0

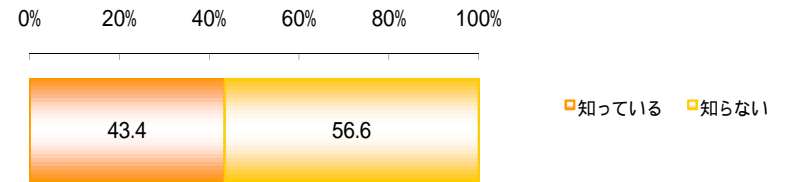


高額療養費制度に関しては、80%以上の方が知っている。

Q14.あなたは、限度額適用認定証をご存知ですか。

入院医療費が高額になった場合、病院から請求された医療費をいったん全額支払った上で高額医療費制度の申請をすれば、自己負担限度額を超えた分が払い戻されますが、事前に限度額適用認定証を申請し、医療機関の窓口にて提示することによって、窓口での支払額をあらかじめ自己負担限度額に抑えることができます。詳細に関しましては協会けんぽまでお問い合わせください。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	434	43.4
2 知らない	566	56.6

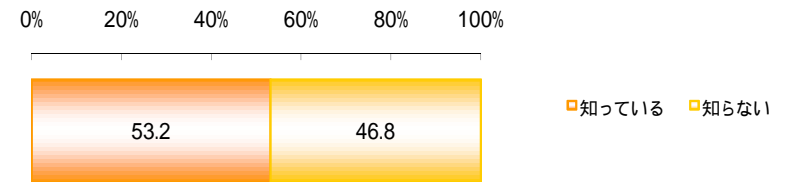


高額療養費制度に関しては、80%以上の方が知っているが、限度額認定証になると約半数の40%にまで認知度が低下する。

Q15.あなたは、傷病手当金制度をご存知ですか。

病気休業中に被保険者とその家族の生活を保障するために設けられた制度で、病気やけがのために会社を休み、事業主から十分な報酬が受けられない場合、一日につき、標準報酬日額の3分の2に相当する額が支給されます。支給期間は、病気やけがで休んだ期間のうち支給を開始した日から数えて最長で1年6か月です。詳細に関しましては協会けんぽまでお問い合わせください。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	532	53.2
2 知らない	468	46.8

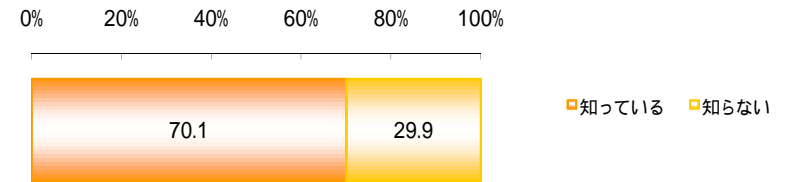


傷病手当金制度に関しては、知っている人が知らない人を若干上回っているが、ほぼ半々となっている。

Q16.あなたは、出産手当金制度をご存知ですか。

被保険者が出産のため会社を休み、事業主から報酬が受けられないときは、一日につき、標準報酬日額の3分の2に相当する額が支給されます。支給期間は、産前産後の14週間です。詳細に関しましては協会けんぽまでお問い合わせください。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	701	70.1
2 知らない	299	29.9

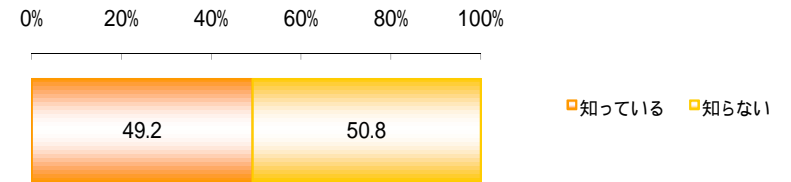


出産手当金制度に関しては、知っている人が約70%となっている。

Q17.あなたは、任意継続被保険者制度をご存知ですか。

健康保険の被保険者加入期間が継続して2か月以上ある人が退職したときは、引き続き2年間は被保険者になることができます。これにより加入した被保険者を任意継続被保険者といいます。詳細に関しましては協会けんぽまでお問い合わせください。

	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っている	492	49.2
2 知らない	508	50.8

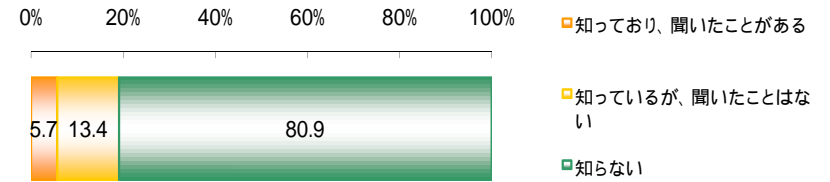


任意継続被保険者制度に関しては、知っている人と知らない人がほぼ半々である。

長野支部の広報活動についてお伺いします。

Q18. 協会けんぽ長野支部では、協会や協会の健康保険事業の取組を知っていただき、皆様の健康増進や疾病予防に役立つ情報をお届けするために毎月第1・3火曜日にラジオ番組「いきいき！健康ながの」(SBC信越放送)を放送していますが、ご存知でしたか。

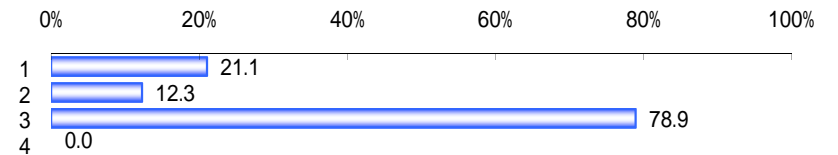
	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っており、聞いたことがある	57	5.7
2 知っているが、聞いたことはない	134	13.4
3 知らない	809	80.9



前回調査時よりも「知っている」と回答した人は14ポイント上昇しているが、まだ80%以上の人が知らない状況である。

Q19. 前問で「知っており、聞いたことがある」とお答えの方にお伺いします。どこでラジオ放送をお聞きになりましたか。(いくつでも)

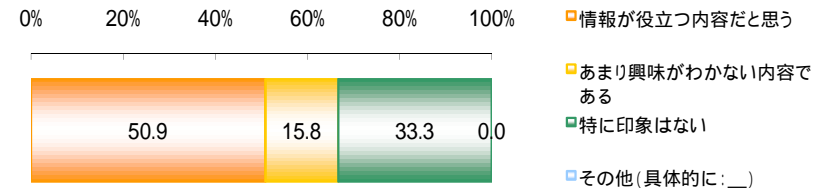
	n	%
全体	57	100.0
1 自宅	12	21.1
2 会社	7	12.3
3 車	45	78.9
4 その他(具体的に:)	0	0.0



ラジオを聞いている人の約80%の人は車中である。

Q20. 先程「知っており、聞いたことがある」とお答えの方にお伺いします。番組内容についてどのような印象をお持ちですか。

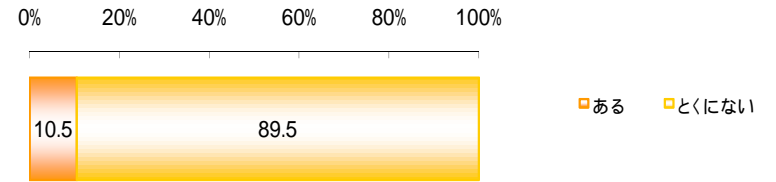
	n	%
全体	57	100.0
1 情報が役立つ内容だと思う	29	50.9
2 あまり興味がわかない内容である	9	15.8
3 特に印象はない	19	33.3
4 その他(具体的に:)	0	0.0



聞いたことがある人のうち、役に立つ内容だと感じている人は半数いるが、特に印象を持っていない人も約30%いる。

Q21.ラジオ番組で取り上げて欲しい、あるいは取り上げた方がいいと思うテーマはありますか。

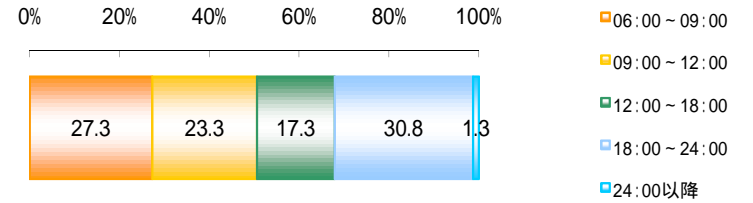
	n	%
全体	1,000	100.0
1 ある	105	10.5
2 とくにない	895	89.5



ラジオ番組の要望に関しては、ほとんどの人が「とくにない」と回答。

Q23.番組の最も良い放送時間帯はいつだと思いますか。

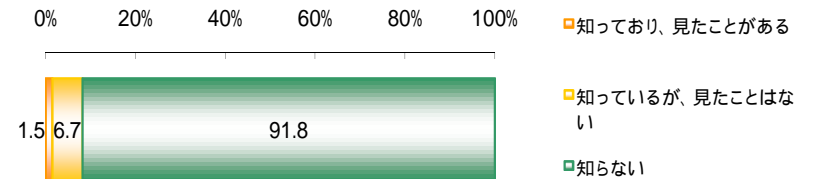
	n	%
全体	1,000	100.0
1 06:00～09:00	273	27.3
2 09:00～12:00	233	23.3
3 12:00～18:00	173	17.3
4 18:00～24:00	308	30.8
5 24:00以降	13	1.3



ラジオの放送時間帯に関しては、「18:00～24:00」の夜間が最も多く、ついで「06:00～09:00」「09:00～12:00」の午前中がよいと考えられている。現在の放送時間帯が含まれている「12:00～18:00」に関しては夜中を除けば約17%で最も低い結果である。

Q24.協会けんぽ長野支部では、ラジオ番組「いきいき！健康ながの」に連動したWEBマガジンとメールマガジンを毎月第2・4火曜日に発行していますが、ご存知でしたか。

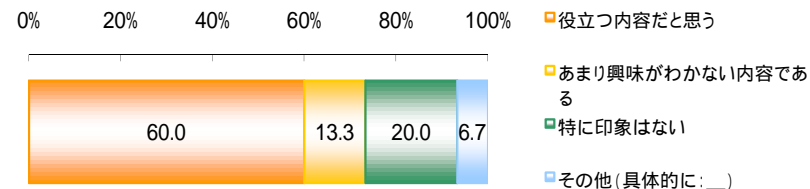
	n	%
全体	1,000	100.0
1 知っており、見たことがある	15	1.5
2 知っているが、見たことはない	67	6.7
3 知らない	918	91.8



前回調査時よりも「知っている」と回答した人は約3ポイント上昇少しているが、まだ90%以上の人が知らない状況である。また、ラジオと連動させて発行しているが、ラジオよりも認知度が低い状況である。

Q25. 前問で「知っており、見たことがある」とお答えの方にお伺いします WEBマガジンやメールマガジンについてどのような印象をお持ちですか。

	n	%
全体	15	100.0
1 役立つ内容だと思う	9	60.0
2 あまり興味がわかない内容である	2	13.3
3 特に印象はない	3	20.0
4 その他(具体的に:)	1	6.7

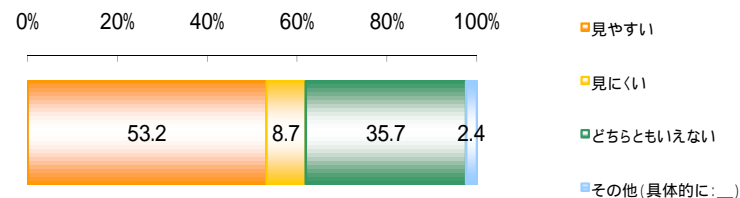


見たことがある人のうち、役に立つ内容だと感じている人は約60%。

以下のホームページをご覧になってから、お答えください。協会けんぽ長野支部ホームページ (<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,0,91.html>) 上記のURLを必ずクリックしてからお答えください。

Q26.協会けんぽ長野支部のホームページを見た印象をお聞かせください。

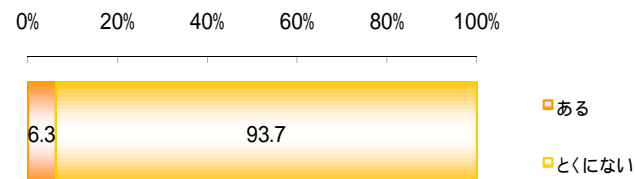
	n	%
全体	1,000	100.0
1 見やすい	532	53.2
2 見にくい	87	8.7
3 どちらともいえない	357	35.7
4 その他(具体的に:)	24	2.4



前回調査時より、「見やすい」と回答した人は約16ポイント上昇して半数を超えている。一方「見にくい」と回答したひとは約11ポイント、「どちらともいえない」と回答した人は約5ポイントそれぞれ減少した。

Q27.ホームページに掲載してほしい(あったらいい)と思う情報はありますか。

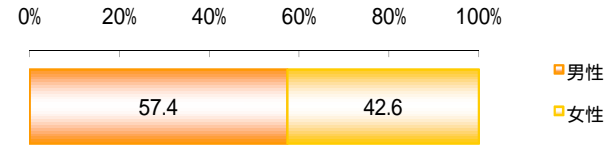
	n	%
全体	1,000	100.0
1 ある	63	6.3
2 とくにない	937	93.7



ホームページへの掲載要望に関してはほとんどの人が「とくにない」と回答。前回調査時も約90%の人が「とくにない」と回答していた。

性別

	n	%
全体	1,000	100.0
1 男性	574	57.4
2 女性	426	42.6

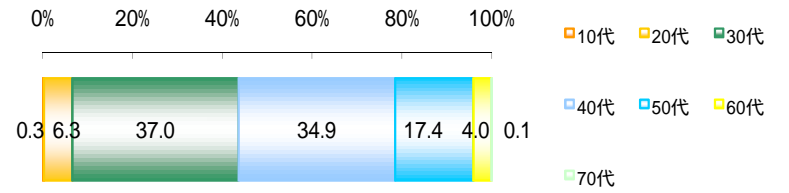


年齢 歳

	値
全体	1,000
平均値	42.04
最小値	16.00
最大値	70.00

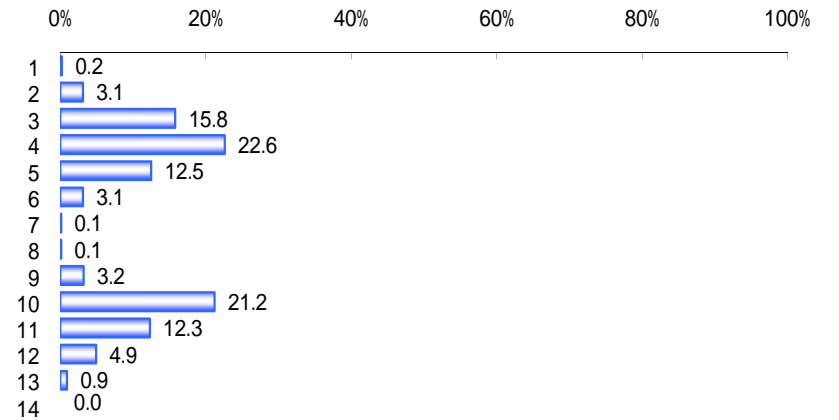
年代

	n	%
全体	1,000	100.0
1 10代	3	0.3
2 20代	63	6.3
3 30代	370	37.0
4 40代	349	34.9
5 50代	174	17.4
6 60代	40	4.0
7 70代	1	0.1



性年代

	n	%
全体	1,000	100.0
1 男性 10代	2	0.2
2 男性 20代	31	3.1
3 男性 30代	158	15.8
4 男性 40代	226	22.6
5 男性 50代	125	12.5
6 男性 60代	31	3.1
7 男性 70代	1	0.1
8 女性 10代	1	0.1
9 女性 20代	32	3.2
10 女性 30代	212	21.2
11 女性 40代	123	12.3
12 女性 50代	49	4.9
13 女性 60代	9	0.9
14 女性 70代	0	0.0



No	Q2. 前問で「知っている」とお答えの方にお伺いします 協会けんぽに変わったことをどのようにしてお知りになりましたか。(いくつでも) / 10.その他()	
431	社会福祉士の勉強をしているため	30女性
508	社会保険労務士資格あり	55男性
619	家族から聞いた	46女性
869	忘れた	42女性
881	看板のかけかえ	39女性

No	Q4. 前問で「知っている」とお答えの方にお伺いします 全国一律の保険料率から都道府県単位保険料率への移行はどのようにしてお知りになりましたか。(いくつでも) / 9.その他(具体的に: __)	
154	夫から聞いた	31女性
155	協会けんぽで直接聞いたりしました	32女性
217	FPの勉強をしていて	44女性
431	社会福祉士の勉強をしているため	30女性
508	前問回答と同じ(社会保険労務士資格あり)	55男性
529	社会保険労務士との会話	70男性
635	家族に聞いた	57女性

No	Q7.支出(医療費)の伸びが収入(保険料)の伸びを上回って、その差が拡大傾向にあるなかで、保険料の引上げを防ぐ対策として考えられることはどういったことだと思いますか。(いくつでも)/7.その他(具体的に:_)	
9	無駄な支出の削減	43男性
12	医療費のお知らせなどの無駄な通知をやめてください	41男性
65	高齢者の延命処置などは保険対象外とする。高齢者も現役世代と同等の3割負担とする	37男性
67	運営経費の削減	45男性
69	老人の医者離れ	45男性
78	健康維持・促進、疾病予防等の活動	44男性
186	医療機関は必要以上に薬を出さない	47女性
196	医療の価格自体を引き下げるべき	44女性
206	必要以上に薬、検査などをしないようにする	39男性
207	長生きしない	41女性
217	適切な医者を選択できるエキスパートシステムの導入	44女性
221	高額所得者の徴収割合を増やすべき	40男性
261	予防医学への補助	38女性
272	西洋医学だけでなく東洋医学も積極的に取り入れたりするなど、予防や悪化しない為のことに力をいれる	37女性
280	健康意識向上や体力向上など、会員への働きかけを行う	39男性
281	公務員の所得をカットする	41男性
282	高齢者の優遇を廃止する	59女性
289	公費での医療費を削減する必要がある	46女性
307	老年者の自己負担率の強化	45男性
325	機関の経費削減	47女性
335	市町村負担で健診・予防などで健康を維持できるようにするとか病気を少しでも早めに発見するとか積極的に行う	34女性
340	暴飲暴食をせず、適度な運動、十分な睡眠を心掛けるようにしてもらう	53男性
344	医薬品が承認されるまでの過程、基準を見直し、医薬品開発にかかる費用を軽減し現在の後発医薬品より単価を抑制させる	39男性
360	治療代より、予防や検診、早期発見に力を入れる	48男性
378	時間外診療負担費用増額や救急車費用も負担	37女性
382	病気にならないような対策を地域で行う	36女性
400	予防医療を積極的に行う	49女性
412	医者の報酬の見直し	48女性
413	不当な時間外・休日受診	38女性
414	保険組合事務費の削減	60男性
439	低所得者もきちんとそれなりに払う	47男性
444	医療機関の私的感情移入等を厳しく追求する	42男性
449	高齢者優遇の見直し	35女性
503	無駄使い	59男性
511	医療機関が必要以上の医療をしない	51女性
517	高齢者の負担を増やす	34女性
547	保険組合の経費の見直し	51男性
566	予防接種等の補助が大きい？	61男性
642	固定費(事務人件費)、管理者の削減	40女性
664	健康診断などを広く実施し、病気の初期段階で治療できるようにする	28女性
669	健康に過ごすための方法や病気の早期発見のための手段等、それらの啓蒙啓発に金を掛ける	41男性
670	不必要に医者に行かない	41女性
671	年寄りの安易な医療機関受診の制限	47男性
677	薬や医療機関に頼りすぎず、治療や予防について勉強する	32女性
684	高額医療費の最高限度額制限	47男性
692	収入と(4)とに、段階を付けるとか？	51女性

No	Q7.支出(医療費)の伸びが収入(保険料)の伸びを上回って、その差が拡大傾向にあるなかで、保険料の引上げを防ぐ対策として考えられることはどういったことだと思いますか。(いくつでも) / 7.その他(具体的に:_)	
699	保険料の無駄遣いを減らす	38男性
701	使用頻度に合わせる形	48男性
729	健康増進に力を入れる	41男性
756	職員の方々の給料の見直しが一番先	38女性
761	社会保険庁の業務の簡素化・減俸	55男性
764	医師給与年収の引下げ1000万以下、間接部門給与を年収900万以下、名誉職、経営者の年報酬を1100万以下にする	55男性
769	多少の病気なら病院にかからない	42女性
771	予防に力を入れる	31女性
774	後期高齢者の負担額を引き上げる	23女性
779	禁煙の保険適応はおかしい	38男性
810	高齢者の自己負担の細分化	43男性
819	行政の改革	50男性
829	運営団体職員の給与引き下げ	35男性
833	医療費の値下げ	44男性
848	3について、ジェネリックについて間違った認識を正すことから始める必要がある	28男性
851	医師の給料を大幅に削減	49男性
873	高齢者の医療費の支援を保険料ではなく目的税を作って集める、高齢者自身の負担を増やす	32女性
874	健康診断の強化で早期発見	37女性
875	都会に住む老人は話をしに行く為に病院に行っている感じがするので、病院に代わるコミュニティを作る	34女性
882	厚生官僚・国家公務員の給与引き下げ	53男性
885	不要な薬(軟膏など)の処方をやめる	49女性
890	無駄使いをやめる	37女性
898	高齢者にも普通の負担をさせる	42男性
916	過剰医療の抑制	54女性
942	老人(75歳以上)の自己負担割合の引き上げ	46男性
957	協会けんぽ組織の無駄使いを考えて	50女性
981	所得に応じて負担率を変える	22女性



1	健診による病気の早期発見、疾病予防、健康増進等の充実	15
2	協会の経費削減	14
3	高齢者の負担割合の見直し、医療機関の利用に関すること	13
4	給付や自己負担の割合、範囲の見直しに関すること	9
5	医療機関の過剰な医療の制限	5
6	公務員、医師の給与見直し	5
7	休日、時間外等過剰な受診の制限	3
8	医療費の値下げ	2
9	その他	7

No	Q7.支出(医療費)の伸びが収入(保険料)の伸びを上回って、その差が拡大傾向にあるなかで、保険料の引上げを防ぐ対策として考えられることはどういったことだと思いますか。(いくつでも) / 10.その他(具体的に:_)	
56	なるべく現状維持で	45女性
92	国の無策が招いたのだから歴代政治家が責任を持ってなんとかせよ	41男性
113	わからない	38女性
118	時代背景による収入格差分の再配分を考慮し、年代別や収入に応じて算出する	37女性
127	本当は被扶養者も保険料を負担すべきかもしれないが生活が苦しいのに出費がかさむのは何とも言い難い	59女性
153	税負担	47男性
156	社保庁時代の職員から搾取	29女性
165	支出を減らすことがすべて	44男性
254	今の制度の抜本的見直し	43男性
255	保険制度をすべて見た上で無いとなんともいえません	54男性
280	寄付を募る。運営上の無駄を検証する。	39男性
304	配偶者がパート勤務のとき 保険料を収入に応じて負担してもらう	50女性
340	あまり使わない人と良く使う人で料金の差を付ける	53男性
341	公務員の無駄削減	43男性
348	市会議員や県会議員(市長、県知事含め)給料の大幅カット。給料貰い過ぎ。ダムとか箱物などいらぬものに税金を使おうとしていて、そういうことも含め税金の無駄使いをやめればいい	39女性
360	いつまでも元気に働けるようにする	48男性
368	魅力的な街づくり等で人口を増やす努力をする	39女性
378	高給高齢者の保険料増	37女性
412	専業主婦の優遇を辞める	48女性
413	国の無駄な支出を見直し、補助金に当てる	38女性
425	事業者からの徴収広くあさい増額	48女性
439	低所得者の税率を上げる	47女性
449	高齢者からの徴収	35女性
511	支出を少なくする	51女性
547	医療費の金額に応じて保険料の徴収額を増やす	51男性
558	政府が無駄使いをなくす	35女性
613	高額所得者層への増額	39男性
634	雇用の充実社会全体の景気回復による賃金アップ	45女性
642	医療費を使わなかった人に特典を与える	40女性
661	徴収もれの予防	51女性
664	わからない	28女性
669	上昇志向や才能があり、儲かっている人からガッポリといただく。年収500万あれば余裕で暮らせるはずだ！	41男性
688	税金を上げる	33男性
715	高収入者の負担を増やすべき	37男性
761	職員を大幅に削減し、支出を激減させる	55男性
764	支出の削減	55男性
797	税金の無駄遣いを抑え補助金の増額	27女性
800	協会の必要経費の削減(徹底的な事業仕分け！！)	37女性
813	高収入の高齢者は70歳未満と同じ3割負担を	60男性
851	庶民は今でさえ厳しいのに、これ以上保険料は払えない。子供手当を廃止し、保険料に回すとよい	49男性
874	富裕層から沢山もらえば良い	37女性
875	まずは余っている無駄な政治家を辞めさせ、その給与を保険料に充てる	34女性
876	収入に比例して料率を上げる	35男性
926	個人毎の保険使用料の額に応じて、徴収保険料率の設定	35男性
992	適切な資金運用と、天下り等の高額給与の抑制	40女性

No Q7.支出(医療費)の伸びが収入(保険料)の伸びを上回って、その差が拡大傾向にあるなかで、保険料の引上げを防ぐ対策として考えられることはどういったことだと思いますか。(いくつでも) / 10.その他(具体的に:_)



1	収入や医療機関の利用頻度等による保険料の設定	13
2	税金の無駄使いの見直しや税負担に関すること	10
3	支出の削減	6
4	その他	16

No	Q11. 前問で「いいえ」とお答えの方にお伺いします ジェネリック医薬品(後発医薬品)を使用したことがない理由を教えてください。(いくつでも) / 7.その他(具体的に:_)	
72	利用した薬局に、断られた	40男性
146	何かあった時の補償がないから	39女性
291	薬局の薬剤師から説明があったが、ジェネリックに変えられるような処方されてないのと言われた	41女性
292	なんとなく、言いにくいから	36女性
345	医師が処方を拒否する	23男性
346	服用している薬剤にジェネリックがあるかどうか知らない	49女性
359	薬の処方が必要ない	58女性
512	まだ後発薬が出ていない	41男性
662	検討中	62女性
710	薬を服用する機会が少ない	38男性
797	処方後に思い出した為次回は希望しようと思う	27女性
848	頻要薬に後発品が無い	28男性
852	新薬を処方している為	45男性
909	ジェネリック 先発品だから	40女性
990	どの薬で頼めるか不安	27男性

No	Q22. 前問で「ある」とお答えの方にお伺いします 取り上げてほしい具体的なテーマがございましたらお書きください。(ご自由にお書きください) 例: (病名) についての情報	
34	肩こりについての情報	34女性
72	・ジェネリック医薬品の普及 ・老化防止体操の方法 ・歯周病予防対策	40男性
73	税金控除	47男性
110	どんな補助があるか、例を挙げて教えてほしい	35女性
152	健康増進のための情報。施設の紹介	36女性
155	子宮頸がんの予防接種の無料化など、日本ではまだ無料化されていない予防接種の無料化を呼びかけてほしい	32女性
165	ストレスと食事の関係	44男性
198	肩こり腰痛などのいたみ	40男性
209	・喫煙の健康影響 ・如何に老いるか	59男性
214	医者、なぜ威張ってるか？患者はいわば、お客さんでしょ	58男性
217	・子どもの夜中の発熱 ・家庭できる健康チェック	44女性
230	蓄膿症	37男性
247	販売医薬品の使用方法 病状に応じてどのくらいまで市販薬で良いか	50女性
263	ジェネリック医薬品について	40男性
264	黄砂の健康被害について。長野市も黄砂が飛んでいます。のどの痛み、鼻の痛み、目の病気(角膜剥離)、頭痛、皮膚の痛み、湿疹など、さまざまな症状が出て苦しんでいます。しかし、気象庁などの案内は「黄砂0!!」そんな事はないです。確実に人間の体をむしばんでいます。わからない人にはまったくわからないと思いますが、もっと問題として取り上げて欲しいです。	45女性
273	ジェネリック薬について	36女性
281	幼児の、ワクチンについて。日本と他の先進国の、ワクチンとの違い。ポリオは、生ワクチン、ヒブは自己負担	41男性
307	季節の病気	41男性
309	インフルエンザやノロウイルスなど、流行性疾病の情報	51男性
335	幅広く・わかり易く・ためになる	34女性
340	健康でいるための知識全般で、睡眠、食べ物、運動などをわかり易く説明して下さい	53男性
344	ジェネリック医薬品についての情報。	39男性
345	アトピー性皮膚炎	23男性
350	地域医療について	45男性
363	高額療養費や限度額適用認定証についての周知に力を入れてほしい	25男性
374	協会けんぽの内容をCM化してラジオ・テレビ・新聞等で教えてほしい	59男性
378	国会議員から話	37女性
397	健康診断の結果に関する詳しい情報	46男性
420	三大疾病予防策	56男性
424	その時期に合わせた予防法、病状(ノロウイルスとか)食生活改善法とか、時期に合わせた対処法、寒いときの良い食べ物とか	56女性
425	改定内容や、保険制度についてもっと関心を持ってもらえる内容	48女性
450	ストレスからくる病気の種類	60女性
453	不妊治療 出産に関する治療	33女性
456	介護医療、介護施設(公・私)関連の詳しい情報、問題点等	48男性
465	保険証の取得の仕方、喪失の仕方。知らなくて二重加入してる人が結構いる	28女性
472	健康づくりに役立つ情報、病気の早期発見につながる自覚症状および自己診断方法など	34女性
473	協会の運営のしかた。集めたお金を増やすことをしているのか？どんな人物が投資の判断をしているのか？経験など知りたい	40男性
477	今まで設問に出てきた様な保険の内容を分り易く説明して欲しいです。何となく理解しているつもりでも、勘違いしている事、いつの間にか変わっている事もありますの	32女性
478	喫煙・禁煙についての情報	34女性
483	健康にいきいき暮らしている、皆様の生の声	39男性
505	・少子化問題と高齢者医療等に関する見直しについて ・性同一性障害の社会問題 ・母子家庭への支給住宅提供、働くための子供への支援問題	30女性
506	保険の仕組みなどの解説。	33女性
522	根本的なところからですが、なぜ健康保険が必要なのか、どういったところに力を入れているかをはっきりした方が良いと思う	30女性
526	乳幼児医療費助成	36男性

No	Q22. 前問で「ある」とお答えの方にお伺いします 取り上げてほしい具体的なテーマがございましたらお書きください。(ご自由にお書きください) 例: (病名) についての情報	
543	景気回復についてと医療のこの先のこと	32男性
545	将来的な少子化に対する、色々な方面からの意見。専門家と素人を問わず、感じていることを言い合うような場面	57男性
552	健康保険制度自体を知らない人がいるので、普及活動に力を入れて欲しい	41男性
556	健康保険の制度について分かりやすく説明して欲しい。最近制度が毎年のように変わるのにそのことを知らしめるためにも何回も繰り返しの放送が必要だと思う	69男性
565	医療費やその他の補助が別で申請できる事を知らなかったのもっと分かりやすく、冊子等を会社などに配布してほしい	41男性
574	会社を辞めたら保険証はすぐ返却するの知らない人が多い。会社も辞める時に必ず返却することを徹底してほしい	50女性
580	保険制度に関して、あまり知られていないこと	35男性
593	保険料収入と医療費支出の具体的な金額	53男性
605	高血圧についての情報、いつまでも健康でいられる情報等々	55男性
626	保険制度についてのわかりやすい説明を取り上げてほしいです。また、保険適応外の医療にはどういったものがあるのかを、伝えてほしい	34男性
627	老人に対しての過度な医療	36男性
634	健康診断の大切さ、最新治療を受診できる近くの病院の紹介、評判のいい病院の紹介	45女性
641	ジェネリック医薬品普及を強く呼びかけてほしい	32女性
642	申請忘れが損を被る制度	40女性
648	食事による、健康増進法	44男性
651	無駄な医療行為について	47男性
659	自分が加入していながら知らない制度がたくさんある。大概の人がそうだと思う。協会けんぽの中身をもっと知ってもらったほうがいい	41男性
662	基本的な生活習慣病に対する予防、病院のかかり方など	62女性
669	健康に過ごすための方法や、病気の早期発見等、それらに関する啓蒙啓発	41男性
671	特に整形外科のリハビリテーション科が年寄りのサロンまたは安価なマッサージルームと化しており保険料負担増の一因となっている	47男性
677	保険の見直しや出産経験があったので、色々な制度を知りました、まだ知らない人も多いと思うので、もっと広報してほしい。そうすれば無駄に不安になったり、余計な保険に入らなくてすむと思います	32女性
703	協会けんぽの制度をもっと広めて欲しい。	51男性
713	制度の情報	38女性
724	・手足のしびれ ・中高年の寝返り打てないを解決する方法	61男性
725	健康保険料の払い込みを促す	36男性
747	腰痛 乳幼児の病気について	39男性
754	アレルギー系の病気	29男性
762	有病率や重い病気になった方の実体験や思い	28男性
768	予防医学	44男性
771	医療費の仕組み。特に高齢者は病院に行きたがるのでわかりやすく説明してほしい	31女性
776	ジェネリックが安心と確かという具体的な例	59女性
783	・保険の仕組みについて ・病気などの情報	35男性
800	協会の収入および支出の内訳	37女性
803	長野県内の最新医療	50男性
807	保険料率の変更月など	33男性
813	一般的には協会けんぽの内容について知らない人のほうが多いと思います。周知徹底するように繰り返し知らしめてほしい	60男性
827	ガン	37男性
829	精神病疾患の情報	35男性
839	日赤病院について	38男性
844	健康維持のための情報・保険を使わなくて済む生活の啓蒙	52女性
848	先ほども述べたような、ゾロについての解説や使うことで医療費が下がる事を再認識させる必要がある。実際にゾロをただ安価なだけな薬だと思っている人が多い	28男性
873	腰痛があるので緩和させる方法	32女性
885	ロコモの予防	49女性
892	女性特有の疾病についての情報	32女性
910	具体的には思い浮かびませんが、あらゆる病気について聞いてみたいです	50女性

No	Q22. 前問で「ある」とお答えの方にお伺いします 取り上げてほしい具体的なテーマがございましたらお書きください。(ご自由にお書きください) 例: (病名) についての情報	
911	医療費の現状についての情報	39男性
920	いろいろな制度についての情報(知らない知らないままで過ぎてしまう)	26女性
925	むやみに医者にかかることは自分達の保険が成り立たなくなるということを周知してほしい	37女性
928	1.医療制度の詳細 2.失業保険の実情 3.医療控除について	62男性
935	鬱など心の病	47男性
937	病気に関することも大切であるが、健康維持するための自己管理方法も情報として流していただくと良いと考える	43男性
938	保険制度について、請求すれば受給できるのに知られていない事柄について	41男性
942	健康保険料の不足について	46男性
950	自分で予防できること	67女性
966	糖尿病	46男性
968	発達障害についての情報 ・うつ病についての情報	44男性
970	ガンになり手術が必要となったときの具体的な料金や病院による料金の違い	29男性
979	年々増加している認知症について	38男性
982	糖尿病についての情報	36女性
985	子どもに一番医療費がかかるので、子どものいろいろな病気で病院にかかるタイミングなどを取り上げてもらおうと少くらのことでは病院に行かなくていいことが分かっていいと思う	47女性
991	がんについての情報	33女性



1	季節性疾病、がん等特定の病状に関する情報	36
2	健康保険制度全般、給付制度についての情報	32
3	健康維持、病気予防についての情報	10
4	ジェネリック医薬品についての情報	7
5	その他	20

No	Q25. 前問で「知っており、見たことがある」とお答えの方にお伺いします WEBマガジンやメールマガジンについてどのような印象をお持ちですか。 / 4.その他(具体的に: __)	
926	研修会の内容など詳しくアップして欲しい。	35男性

No	Q26.協会けんぽ長野支部のホームページを見た印象をお聞かせください。/ 4.その他(具体的に:_) 例:字をもっと大きくしてほしい、 の項目をもっと上に配置してほしい	
10	全体的に堅いイメージだから、見たいとは思わない	33女性
72	トップ頁のインパクトが薄い気がする	40男性
118	全体的に、何を言いたいのか判らない	37女性
190	文字をもっと大きく、配列も見やすくすっきりとしたトップ画面にして欲しい	34女性
225	もっとカラフルにしてほしい	47男性
264	掲示板も設置してほしい。自由に記述出来るように	45女性
270	子供っぽい	39女性
280	左側の柱メニュー(県選択)が幅を取りすぎ	39男性
458	コンパクトに作ってあるため高齢者にとっては混みすぎかと思われる	56男性
496	「こんなときは」は上の方がいい	39女性
547	関わる費用に問題は無いのか?	51男性
642	協会けんぽのお堅いイメージを変えたほうがいい	40女性
669	ごちゃごちゃしていて、デザインも泥臭く、いまいち	41男性
688	Q&Aを充実させる。HPを見る人は疑問があって見ると思うので	33男性
715	イメージがかたい	37男性
774	もっと分かりやすく説明があればいい	23女性
848	サイトマップを設けると、より見やすい	51男性
875	重要なお知らせがスクロールしないと見れないのは微妙	34女性
926	ホーム画面で、新規・更新の情報確認が一覧できると良い	35男性
943	トップページは検索しやすいように広告バナーを省いてほしい	39男性
970	文字ばかりで分かりにくい	29男性
972	面白みがない	19女性
979	詳しい情報がほしい	38男性
982	リンクがわかりづらい	36女性

No	Q28. 前問で「ある」とお答えの方にお伺いします 掲載してほしい具体的な情報がございましたらお書きください。(ご自由にお書きください) 例: (病名)についての情報	
60	申請書がどれに該当するか判らない。(高額医療費の申請書がどれなのか、不明)	49男性
72	旬の食材を使用した、健康料理レシピ。・精神コントロールの仕方。(メンタルトレーニング)	40男性
85	退職後の方針	53男性
89	精神疾患についての情報	30女性
107	保険料をどうやったらおトクになるのか	37女性
110	今、流行っている病気、注意したほうがいいことなど	35女性
114	高額医療費の還付金制度	30女性
199	給料などを入力するとすぐに保険料(等級)が試算できるようなシステムがあったら便利	30女性
219	アルツハイマーについて	49男性
235	健康診断の書類送付をいちいち電話でなく、ホームページから手続きできるようにしてほしい。検査の価格も表示してほしい	38女性
247	脳血栓・クモ膜下など症状のわからない病気の前触れ	50女性
256	どのようにしたらジェネリック薬品を使えるのか具体的な方法	56男性
258	医師によって病気により、得意不得意があるので、例えばこの症状又は病気の場合は 地区でしたら 医院がお奨めとか 病院の 医師が良いらしいという情報を問い合わせたら教えて貰えれば、病気も早く治り医療費の節約なり、我々のあらゆる負担が軽減できる	50男性
259	保険料金について	59男性
264	・黄砂の被害について ・車の排気ガス公害について 長野市の空気は今やもう、決して綺麗ではありません！！	45女性
281	金額を明確に、書いてもらいたい。医療費、人件費、経費(内容も)、他を%ではなく数字で。そして、マイナスが幾らなのか	41男性
283	各地域で受けられる定期健診の情報、各地域の当番医の情報へのリンク、インフルエンザなどの各種予防接種の案内など	26女性
285	収支の内訳を詳しく公開	35男性
305	今日の緊急医のお知らせ	39男性
340	地域の産物を使った健康食	53男性
350	医療費について。	45男性
360	人間ドック/CTスキャン	48男性
400	庶務の仕事をしているので、役に立ちそうなページだと思ってお気に入りに入れました	49女性
402	健康保険加入者特典情報	48男性
412	様々な保険の使い方	48女性
425	・収支状況 ・協会員が利用できるサービス	48女性
430	保険料早見表	43男性
454	おすすめの病院	34女性
460	人間ドックの案内	38男性
473	運用情報の開示。人件費の公開	40男性
480	保険料の金額算定の仕組み等もっとわかりやすく掲載してほしい	54男性
483	インフルエンザやノロウイルスなどの流行速報	39男性
513	請求の流れ	39女性
517	薬の検索	34女性
542	保険料歳出の詳細情報	37男性
578	健康診断の案内	39女性
605	健康を保つ情報	55男性
607	緊急医	54男性
645	保険料のこととか、くすり、保険証の詳しい管理方法	42男性
648	食事による健康増進法。	44男性
657	・症状を入れると何科を受診していいかわかる機能 ・病気の専門医が近隣でどこの病院にいるかわかる機能 ・専門医や病院の口コミ	39女性
669	健康に過ごすための方法や、病気に掛かった時の早期発見等、それらの啓発啓蒙	41男性
694	ワクチン接種の情報	25女性
742	各種申請情報	42男性
764	このホームページの見方、どこに何がどの様な内容か、今、自分が知りたい情報をどの様にこのホームページから見つけることができるかのナビゲーション	55男性

No	Q28. 前問で「ある」とお答えの方にお伺いします 掲載してほしい具体的な情報がございましたらお書きください。(ご自由にお書きください) 例: (病名)についての情報	
776	緊急病院がすぐ目に入る情報と構成	59女性
807	人間ドック格安医療機関の紹介	33男性
827	ガン完治事例	37男性
831	障害者の為の情報や活動	35女性
846	狭心症バイパス	61男性
850	まずホームページのコンテンツを被保険者が興味を持てるような内容も盛り込んだ方が良くと思います。私は職務上の確認のために閲覧しますがそれ以外に見たいという気はおきません。病院の情報や問題提起となる国の方針情報なども盛り込むべきかと思ひます	35男性
862	被保険者、被扶養者の検診の情報をもっと知りたい。正社員でないために、情報が伝わってこないの・・・	45男性
870	・インフルエンザ情報 ・先進医療の情報	58女性
873	保険料率に関する早い情報	32女性
875	ランニングコースも紹介してほしい。	34女性
885	カウンセリング	49女性
897	高額医療費についての情報	46女性
920	言葉が難しいので、難しい言葉の説明	26女性
926	被保険者及び被扶養者の年齢・性別における保険料の徴収(保険料収入)と、支出(医療費)のデータの揭示。どの年齢が負担額が多く、また医療費を使っているか把握	35男性
943	けんぽ協会のできることをもっとアピールしてほしい(労務事務負担が軽減します)。個人の認知度が少なすぎるため説明時間等でタイムロスが発生し、数々の申請延滞で 特に任意継続は受けられなくなることがある。またラジオやメルマガだけでなく携帯やTV等でかしまらない宣伝が必要と思われる。それに若者向けの周知方法を簡	39男性
964	手続きがどこにいったらいいかわからないときがあるので、リンクをもっとしっかりわかりやすくしてほしい	35女性
970	病気で入院になったら・妊娠したらなど準備しておく情報がほしい	29男性
979	分かりやすい厚生年金の仕組み	38男性



1	季節性疾病、食事、健康全般に関する情報	15
2	協会収支、保険料に関する情報	10
3	給付(内容、申請)に関する情報	8
4	医療機関に関する情報	8
5	健診、人間ドックに関する情報	6
6	その他	16

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
5	経費を削減して、経営努力をする。理事等の手当てが高額すぎる	51男性
9	視聴者の限られるラジオ広告など無駄なことだと思う。それよりも必要な情報を判りやすく調べられる(ネット検索や問い合わせ対応)環境の充実と判りやすい説明の仕方を工夫すべき。料率変更のお知らせ等の文書にしても、実際、何月分から変えるべきなのか判りにくいと感じている人(企業の経理担当)は多い	43男性
12	医療費のお知らせなどは必要性を感じない。医療費控除にも使用できないし、これを見ても見なくても何も変わらない。健康診断に基づいた保健指導もあたりなかつたりのなのでそれを行っている人員は不要に思う。また協会けんぽと書かれたメジャーが送られてきたこともあるがこれも不要に思う。必要であればメジャーも自分で購	41男性
19	協会けんぽというものがあることを知らない人も多いのではないのでしょうか。もっとアピールしたらどうでしょうか。	39女性
20	ホームページのやメルマガの読みやすさ、使いやすさ、見やすさは、もっと改善すべき。情報をたくさん伝えたい気持ちはわかるが、トップページだけでうんざりしてしまう。見る人、読む人として作っていないと思う	43女性
27	多くの人に知ってもらうためにPRしたほうがいい	53男性
31	仕組みをわかりやすくしてほしい	33男性
44	もっとみんなに理解してもらえるように広報してほしい	34女性
47	初めてHPをみました。色々勉強になりそうです	38女性
53	とくにないけど、高齢者の無駄な医療費を制限するべきだと思う	59女性
55	保険料が上がらないようにがんばってください	33男性
56	人間ドックの補助金を支給してほしい	45女性
60	高額医療費で、子供等で医療費負担を市町村が支払いを行うようなものに関しては市町村が行うべきだと思う。(手続きが面倒な上に、市町村が入金されなかった時点で申請書を書くのでタイムラグが生じる。)	49男性
68	もっと周知させたいと思う	47男性
69	各種疾病の業況や、個人でできる治療などの情報を載せたいと思う	45男性
70	最近TVのニュースで「協会けんぽ」を見聞きしました。詳しいことは良くわかりませんが、良い方向に続いていけるといいですね	52女性
72	過疎化による、県立病院医師不足。町医者不足。儲けの有る、都会に医者も行ってしまうのか？	40男性
73	強制的に保険料を徴収しているながら支払い時は請願主義は非常識	47男性
74	特にありませんが、自分自身でもっと内容の把握などを勉強したいと思いました	50女性
75	ホームページがあることも知らなかった。今後活用できるといいと思う	45女性
78	都道府県で提供される情報が異なるので、全国統一の情報提供をしてほしい	44女性
80	国のように無駄な投資を行わないで欲しい	41男性
83	3割負担が自分の大きな負担になってます。諸事情もあると思いますがせめて2割負担にして頂きたいです	32男性
84	協会けんぽ自体を知らない人口が多数だと思う。私は、以前病院に務めていた経験があるので、制度も意味も理解できるが、一般にはもっと説明の場を設けるべきだ	47女性
85	末端の活動者にお金を支給して欲しい	53男性
86	無駄遣いしないように組織の目標を確認しながら仕事をしてほしい	51男性
89	HPを拝見しました。字が大きくて項目についての説明もきちんとしており、見やすいページだと思いました。ただ「こんなときは」の項目で、仮に「病气やけがで仕事を休んだとき」の説明で最後の一文に「なお、任意継続被保険者の場合は支給されません」とあるのですが私のような素人が読んだ時に「任意継続被保険者」の意味が分からず、そこから調べなおす必要があるのです。そのため、あちこち調べ回る結果になり時間がかかります。そこで、用語の解説をするページやリンクを張ってその解説ページに飛べるようにして下さると少しは分かりやすくなるのではないかと思います。ご検討ください。あと、現在、私は仕事が辛く、肉体的・精神的にかなり負担になっており、近々、心療内科もしくは精神科を受診する可能性があります。仕事以外の物事の説明もまともに聞けない状態に近いです。そんな中で、各種申請手続きをお願いします、と言われても負担が増えるだけで、申請しようという気が起きるとは思えません。私のような人は多いと思うし、これから増加すると考えられます。無料で相談できる人やメールでアドバイスを頂けるサービスなどがあれば、少しは負担が減らせると思うのですがいかがでしょうか。あと、収入より支出が増えているとの現状ですが、シュミレーションするまでもなく少子高齢化は以前から叫ばれ、危惧されていたはずですが、そうなる前に対策を練る事は出来なかったのでしょうか。収入を増やすしか手は無いようなことはないはず。正直、これ以上負担を増やされたら会社も個人も終わりです。未来の子供たちの為にも今、知恵と工夫でベストを尽くして下さると幸いです。私達、中小企業に勤める人間より、頭も良く、考える事のできる人達の集団だと思います。ぜひぜひ、本気を出して取り組んでいただけないでしょうか。現在、中小企業も個人もギリギリの所で生きています。どうか、そういう人達の支えや助けになってください。これからもお世話になります。よろしく願い致します。長文、失礼しました	30女性
90	無駄な広報などを減らし、受益者への予算確保を重点的に考えて欲しい	55男性
91	努力していても収入の少ない人を軽減するようにしてほしい	37男性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
102	ラジオやメルマガなど知りませんでした。もうちょっと広報活動したらいいと思います	42女性
103	ホームページの色使いがよくない。目がチカチカする	46女性
104	いろいろな制度をもう少しわかりやすくしてほしい。高額医療費の返還など制度があることを知っていても具体的にどうすればいいのかわからないので請求できない事が過去にあった	55女性
105	健康に関して、もっとPR活動をしてもらいたい	43男性
106	保険についていろいろと詳しく知りたいけど、どこをどう見ていいかわからない	31女性
107	とくになにもないけれど、まじめに仕事をしてください	37女性
108	このアンケートに答えなかったら詳細について全く興味を持っていなかった	52男性
113	初めてホームページ拝見しました。知らなかったので、今後は参考にさせていただこうと思います	38女性
118	仕事の内容は把握できるものの、県内での活用程度等、具体的な報告が少ないのが残念	37女性
119	HPは初めて見ましたが、必要な時に頼りになりそうです	32女性
123	会社からリストラされ、もうすぐ失職するので特に何もなし	40女性
132	制度の内容をもっと分かり易く告知してほしい	44男性
133	ホームページを知らなかったの、宣伝してほしい	48女性
136	いつもお世話になっております。	40女性
138	天下り団体としか思えない。税金の無駄使いに繋がるくだらない団体は無くして欲しい。高級官僚の天下り団体がもっともらしい事を言ってその裏で高額の報酬を得ている。中小企業の給与水準を本当に理解しているのか・・・解散するか100%民間に任せるかして欲しい	48男性
139	制度を分かりやすくして欲しい	29女性
140	良い医師の紹介	46男性
142	人間ドックの補助金を出して欲しい。早期発見なら医療費が安くなると思う	55男性
143	保険料負担をこれ以上増やさないで運営してほしい	53男性
146	会社で何かを申請しても、ぜんぜん出来上がって来ない。ちゃんと仕事をしているのでしょうか？今までは違うというのは分かるのですが、保険証等何かあったからじゃ遅いので、1ヶ月経っても何も更新されていないというのは納得がいきません。しかも、その言い訳が「分かっていた人が居なくなって、民間になったので仕事内容が分からなくてまだ出来ていません。」と言うのはどういうモンでしょうか。	39女性
153	この活動自体が無駄遣いなのでは？	47男性
154	いつもご苦労様です 保険料を負担していただいているので少し安心です	31女性
155	知らない情報が多すぎるので、もっと知る機会があればいいと思う	32女性
156	身内に甘い体質は改善すべきです。窓口ではしっかり制度を知らない職員がいたりします。わからないならわかる職員に代わる、もしくはもっと勉強させるようにした方	29女性
160	普段何気なく利用しているので、HPやラジオなどがあるのは全然知りませんでした。そういう活動がもっと広く知られるといいですね	42女性
165	内部監査強化、不正防止強化(外部、内部問わず)	44男性
166	高齢者や労働者へのよりわかりやすい案内が必要だと思う	35女性
170	今の年金とか健康保険制度自体に不満があるので、特に意見は無いです	36女性
180	いろいろな制度があって、制度名も難しければ説明も分かりにくいものが多いので、より分かりやすい説明にしてほしいものがたくさんある	34女性
189	わかりやすくシンプルになってほしい	35女性
190	協会の存在・活動内容の普及にまず努めて欲しいです	34女性
193	広報誌の発行	56男性
194	健康保険や年金は国民すべて統一してほしいです	37男性
198	会社の個人にまでアピールできるような方策を出してほしい	40男性
204	もっと周知に力を入れてほしい	49女性
205	協会けんぽの正職員の給与をホームページ上で公開して下さい	57男性
211	ホームページ必要なし	48男性
212	わかりやすい説明を希望	35女性
214	直接は関係ないけど薬は病院でもらいたい(買いたい)	58男性
217	メルマガなどで宣伝をすべき	44女性
220	まず自ら経費の削減をすることが必要	45男性
225	知らない事が沢山あるなど実感しました。通院中ですが、自身でもっと知っていないといけない事ばかりだとあらためて感じています	47男性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
226	もっとオープンに積極的に説明責任を果たしていただきたい	52男性
233	保険料を安くしてほしいのみ	52男性
235	インフルエンザの予防接種の補助を出して欲しい	38女性
237	知らないことがたくさんあってビックリでしたが、知っておいたほうが便利なことばかりだったので、HP見ようと思います	37女性
240	やすくしてほしい	42男性
243	身近に感じられるような働きをしてほしい	41男性
244	最近ではテレビ・ラジオをほとんど視聴していないので何らかの告知はインターネットを介して貰えると助かります。(ニュースサイトのどこかにバナー広告を出すなど)	35女性
249	HPを始めて見たが役に立ちそう。これからは時々覗いてみたい	62女性
254	破綻しないようお願いします	43男性
255	ホームページは見る気のない人は見ないから当面はいろんなメディアを使うべき。最低でも国民放送であるNHKで公表すべきです	54男性
256	送られてくる郵便物も不要なものが多い。だから大事なものも見ないで捨ててしまうような事があるので無駄なものはよしてひつようなものだけにしてほしい	56男性
258	活動内容がよく解らない	50男性
264	黄砂の事、もっと調べてください。そして、全国に広めて、国レベルの問題として取り上げて行ってほしい。(花粉情報のように黄砂情報も出してほしい)	45女性
266	いろんな情報の、更なる周知徹底を行ってほしい	45男性
267	企業や個人などへもう少し広く知識活動が浸透するような工夫を…	35女性
274	もっと読みやすい構成を希望	32女性
275	保険料の引き上げの前に、経費削減をしてください	32女性
276	通信費などの無駄が多いように感じる。参加しない(できない)イベントのチラシが1枚郵送されてきた時などそう感じてしまいます。	50女性
277	保険料の増減はなるべく最少にしてほしい	44女性
283	申請方法をもっとわかりやすくしてほしい	26女性
292	もっと、色々な情報を流してほしい。こちらが聞かないと答えない、のではなく、健保さんから『こういう提案もある』と教えてほしい。知っている人だけが得をして知らない人はそのまま。。。って感じがすごく嫌！です。	36女性
297	人員削減	43男性
302	あまり自分の健康保険に興味を持ってなかったのですが、今回アンケートでいろいろなことが分かったので、メルマガ登録をしました。よい情報があったら、また、知らせてください。	36女性
304	毎年 診療報酬点数 歯科診療 薬価 など 改正されますが 医療点数を一覧にして開示してほしい	50女性
305	便利そうなページだったので色々役立つそうですね。お気に入りに登録しました	39男性
307	もっと広報してほしい ただし経費をできるだけかけないように	45男性
309	事業所などにホームページやラジオ番組の存在をもっとアピールしても良いのでは	51男性
310	保険料率がすぐわかる場所に示してほしい	25女性
312	去年用があり支部のほうに行かせていただきましたが、受付の方が丁寧でとてもよい印象でした。また電話をかけたときも良く対応していただき大変よかったですと思いま	54女性
319	知らない人が多いと思う	47女性
320	リーマンショック以降給料は大幅に減られ、ボーナスはカットされる中、保険料は決まったように上がっていくのにはどうにも納得いかない	52男性
321	会社に来て職員に、直接説明してほしい。	56男性
324	今現在の高齢者を支えていかななくてはならないのは理解できるが、毎日生活するのに精一杯で自身の老後は今の高齢者と同じような保障があるのだろうか、と感じながら労働している。健康保険に限ったことではないが、今権力をもった人たちによる自分たちの為の困らないための制度ばかり。労働から逃れて生活保護に走る人たちの気持ちも悲しいが分かってしまう	33女性
330	今後も健康保険についての普及やほけんのてきせつなんつかいかたを知らせてほしい	38男性
336	勤務先によって自動的に加入しているだけで情報は全く得られない。定期的に加入企業に対し、全従業員に通知するという触れ込みで情報提供をしてほしい。ラジオ、テレビは聞いたり見たりする時間がないので、チラシ程度でいい。(広報誌的になるとおそらく企業内で全従業員は確認ができないと思われるので)	27女性
340	不正請求についての対策をぜひ強化して下さい。	53男性
341	企業の保険組合に比べるとサービス内容に劣る。協会職員や理事の給与形態が不透明。また協会内の経費削減がなされているか一切不明でブラックボックス化し	43男性
342	財政は厳しいと思うが健全な経営を目指して欲しい	29男性
344	ホームページでリアルタイムで最新の情報、制度の更新等をこれからも行ってほしい	39男性
345	保険内容が、加入者にしっかりと伝わるように努力してほしい。私の会社では、保険証を渡されただけで、補償内容等は一切説明が無かったです。	23男性
346	特にないですが広報活動を強化したらよいのではないのでしょうか	49女性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
351	ラジオ番組、ホームページ自体を知らなかった。もっと周知してほしい	37男性
357	協会けんぽに加入していますが、その保険がどういうものかとういことを良く知りませんでした	53女性
361	特にありませんが、ホームページで医療費の自己負担額が分かりにくかった。	45男性
367	がんばってください	36男性
374	知らないことが多すぎるので、もっと積極的にPRしてほしい。	59男性
375	初めてホームページがある事を知ったので、これから利用したいと思います	33女性
382	無駄な広告等は控えてほしい	36女性
389	控除を、受けられる情報は、もっと積極的に知らせてほしい	54男性
390	ほとんど医者にかかっていないので、よく分らない	63男性
393	これからはHPを見ることに致します	62女性
402	情報開示の徹底	48男性
403	保険のことを詳しくHPに載せてほしい	41女性
405	ラジオ番組やwebページが存在することを初めて知りました。子供の医療について検索した時等トップページに上がってきた記憶はないので知らなければ見る事の無いwebページになっているのでは？もう少し広報したほうがよいと思います。保険証を発行するときなどよい機会だと思います。	41女性
406	今回のアンケートでホームページがわかったので、情報を得て自分でも勉強しようと思う	41女性
409	医療機関での間違いで多く医療費を払うことがないよう、徹底して欲しい	36女性
410	便利なシステム作りに励んでください！	32男性
412	できるだけ保険料を抑えて欲しい。高齢者も3割負担にして欲しい	48女性
413	HPがあることを初めて知りました。有効活用していきたいと思います。既に取り上げられているかもしれませんが、健康のために、年代別の1日当たりの必要カロリー数や、カロリー表などがあったら嬉しいです。	38女性
415	制度をきちんと把握、わかり易く説明できるようにし、被保険者にあった制度を紹介してくれる配慮が欲しい	38女性
417	がんばってください	26男性
424	病気の人は経済的にも困っています。医療費を下げる事や保険料を軽減する事など、広く周知は必要でも無駄な冊子などに費用をつぎ込む事は考えてほしい	56女性
432	窓口の対応が横柄	48男性
439	ホームページ作成のお金を保険料に回してください	47男性
444	広報活動も大事ですが、そんなことにお金を使わないでほしい	42男性
448	頑張ってください	29女性
458	このような広報ページがあるとは知らなかった...	56男性
460	喫煙者と禁煙者の保険料率を設定してほしい	38男性
461	事業所から手続きした処理(資格取得等)が遅いので何とかしてもらいたい	45女性
465	保険料率の上昇は、やること全部やって、もう何も出来なくなったら、という最終手段にして欲しい。結構毎月キビシイ	28女性
472	事業内容のPRをもっとしてほしい	34女性
473	投資が上手かったらこんなことにはならないのでは？	40男性
477	お恥ずかしい話ですが、協会けんぽと言う名前に変わった事を知りませんでした...これからじっくり拝見したいと思います	32女性
478	HPを知らなかったのでしっかり見てみます	34女性
480	もっと広報に力をいれるべきなのは...	54男性
483	「協会けんぽ」の役割について、従業員にしっかりと伝えている事業所とそうでない事業所との差がかなりあると思う。こうした、個人間の情報の格差を埋めるにはどうすればよいとお考えですか？	39男性
489	歯の治療に「保険が利かない」って何とかしてほしい	46男性
490	もっといろいろなところで教えてくれる機会を増やしてほしい	37女性
497	いつもパンフレットは会社で見っていますが、HPもたまには見て自分の健康管理などに役立てたいと思いました	41女性
499	ムダを無くした経営をお願いします。	60男性
506	各種制度の申請の仕方を番組やチラシなどでもっと周知してほしい	33女性
508	傷病手当金、高額医療費算定基準額等の存在を知らない人が結構多い。hpでも取り上げているが、もう少しわかりやすくするため具体例での説明が必要ではないの	55男性
522	加入のメリットを通知してほしい	30女性
528	被保険者の扶養家族の健康診断が、受けにくいです	45男性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
536	役に立ちそうな情報がHPに載っているのもう少し宣伝してもいいのでは	39男性
539	今回、健康保険について知らないことばかりで自分ながら驚きです。ホームページを知ったので、何かあった時には頼りにしたいと思います。ラジオはFMしか聞かないので知りませんでした。通勤時間帯にFMでやっていたら車で聞ける人も多いのではないのでしょうか。	47女性
542	過去の過ちを反省し、しっかりとした運用を心がけて頂きたいのと同時に、旧体質は名前を変えただけでは何も変わらないという自覚を持ってほしい。私利私欲に走らず、しっかりとした運用をお願いします	37男性
543	何をしているかわからないが、結果を残してほしい	32男性
544	「ほけんのしくみ」というページ。企業がHPで商品や概要を紹介するように、どんな人にも分かりやすく、仕組みを目で見分けるように教えて欲しい。	34女性
545	協会健保が何をしているところか、解っていないので、ラジオのような昼間聞くことができないメディアでなく、新聞や他の印刷物で知らせて欲しい。私の場合に、ラジオを聞くとしたら、時間帯では朝早く5～6時か夜遅く11～12時は聞くことができる。それ以外は、通常ラジオもテレビも見ることはない	57男性
547	経費削減に努めるべきだ！！	51男性
548	とにかくあまり保険料が上がらないようにしてください	40女性
551	被保険者の権利を分かりやすく表示して欲しい	48男性
552	組織の知名度が低いのでは？業務上必要なもので知っているが、SBCラジオを聴いていて意識するようになった。	41男性
554	困った時には必ず拝見させていただきたいと思います	28女性
556	協会けんぽのページがあることも知りませんでした。もっと広報活動に力を入れて欲しい	69男性
558	特にはないですが、知りたい情報がすぐみつかるとういと思っています	35女性
562	広報活動は大事だが、無駄な費用はカットしてください	46男性
565	働く弱者の助けになるような、本当に必要な制度を分かりやすく教えて欲しい	41男性
571	定期健康診断の年間予定(受付の開始など)をもう少し早めにWEBに載せてほしいです	37女性
595	割引制度などをもっとアピールして欲しい	41男性
596	啓蒙活動をもっと盛んにしたほうがいいのではないのでしょうか	58男性
598	ネットでもっとPRしてほしい	57男性
602	今までホームページの閲覧もしていませんが、時々覗いてみようと思いました	56女性
605	医療費は誰もが関心のある一生必要な経費です。未永く健康保険の維持ができるようにがんばってください	55男性
609	今回の質問を読んで とても勉強になった。高額医療費が請求できるか聞いてみる	24女性
610	事業所からの説明が少ない為、積極的に説明する様に促した方が良いと思います	40男性
611	健保の安く泊まれる宿などあれば利用したい	51男性
614	認知度が低い。もっと専門以外でもみやすくするひつようがあるのではないのでしょうか。	38男性
616	各種制度についての情報を加入者にわかりやすくしてほしい(ラジオやポスター、チラシなどを含め)	31男性
627	情報のPRをもっとする	36男性
630	わかりやすくイラストをもっと使えばいい	36女性
634	患者から希望するのではなく、ジェネリック医薬品を主に病院側からすすめてくれることはできないのでしょうか。病気で具合が悪くて、行くのに先生や病院に気を使って勇気を出して、薬を安くしてもらおうというのが、少しおかしい気がします	45女性
635	ホームページには必要な情報がたくさんあるようなので、もっと早く気付くべきだった。これからは利用したいと思います。	57女性
645	詳しい管理方法をとりあげてほしい	42男性
646	保険料率の変更や、各種手当など、加入者全員が周知する方法を考えて欲しい。知る人ぞ知る内容では無いと思います。	36女性
648	HPにある、こんなときはのアイコンを上部に掲載して欲しい。これが、多分一番皆さんが欲しい情報だと思う。	44男性
649	長野県のHPは他の県と比べてごちゃごちゃしているように思います。もっと整理して、ほしい情報が一目瞭然となるように、また、高齢者でもほしい情報がすばやく探せるようにしてほしいです。HPの見易さ使いやすさを工夫してください！！	34女性
655	いつも、お世話になってます	33女性
656	もっと宣伝してもいいと思う	27女性
659	妻の妊娠(体外受精)、出産の関係で最近少しだけ勉強した。時間を作ってもっと勉強したいと思う(協会けんぽについて)。	41男性
661	初めてホームページを見ました。これからはちょくちょく見てみようと思います。知らないこと損な事がたくさんあると思うので・・・	51女性
662	今後ネットから情報収集に役立たせていただこうと思いました	62女性
663	35歳未満の健康診断が自費というのはおかしいです	31女性
664	検診料を安くしてほしい	28女性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
665	言葉が難しかったりして良く分からない事が多い	35女性
667	今回初めて詳しく知る事ができました。アンケートに答えなかったら知らないままだったと思います。ラジオもよいですが、テレビや新聞でも頻繁に情報を流して欲しいと	53女性
669	初めて聞いた団体名のような気がしますのでもっと知名度を上げるべく活動してほしい	41男性
674	子供が入院して高額医療となった時、通常市で医療費が帰ってくる時、協会けんぽもからんでくることがわかりづらい	43男性
675	無駄な経費や人件費を削って、効率的な効果のある活動をしてください。何となく、お役所的なイメージがまだあります	33男性
677	初めてホームページ見ました、勉強になるのでまた見たいと思います	32女性
687	これからも、なおいっそう開かれた保険制度であってほしい	31男性
694	勉強になりました。	25女性
698	このアンケートに回答するまで、協会けんぽの存在すら知りませんでした。HPも始めて見ましたが、見やすく画像で知りたいことをクリックすればすぐに見れてよいと思います。今後は利用させていただきます。	36女性
701	所詮、名前が変わっただけの「お役人」のための組織です・/。	48男性
703	索引をイラストを使いもっと大きくしてほしい	51男性
710	見やすいホームページ期待してます	38男性
712	高額医療の対象にはならないが、定期的な受診が二つの疾病において必要なため、負担が大きい	41女性
717	わからないことを年金事務所へ問い合わせると、すぐに長野の健保の支部へ電話してくださいと言われるが、そちらへ問い合わせるとその件は年金事務所へというようにたらいまわしになって困ったことがあった	28女性
723	ラジオはほとんど聞きません。何か告知等あれば、新聞に折り込む方が確実だと思います。	39女性
725	健康保険は非常に身近で必要なものであるが、仕組みを理解している人がほとんど皆無だと思えるので仕組みを分かりやすく理解できるような機会、または場所の提供をしてほしい。年金も含め健康保険料の未払いの人にはそれぞれ理由があると思うが、収入が無くどうしても払えない人は別にして払えるのに払わない人にはもっと健康保険の必要性を理解してもらうことが大事だと思う。さらに個々の収入に応じて払える人、払えない人をしっかり把握して、払えるのに払わない人に関しては強制力を持って払いこませる必要があると思う。	36男性
728	制度自体があやしい	46男性
731	元々、健保関係は仕組みがわかりにくい。勤め先の担当者に聞いてもチンプンカンプンであることが多く、非常に困っている。企業の健保担当者に対する教育、もしくは企業の担当者でなくても気軽に困りごとやわからないことを確認できる制度の拡充を強く望む。	47男性
734	自分達が保険料を払って、利用しているのに知らないことが多くて驚きました。こういう機会にもっと興味を持って知ることが必要だと思うし、自分や家族の健康管理にも充分気をつけていきたいと思いました。	41女性
739	ホームページなどわかりやすく説明があり、簡単に調べられるので、沢山の人の見てもらえると良い	29女性
740	もっと認知が進めば良いと思う	35男性
741	保険料を安くしてほしい	43男性
751	去年まで、他県の市の健康診断を受けていたのですが、長野県に来て、市の健康診断が無いらしく、協会けんぽの健康診断の仕組みもよく分からず、今年は受けられませんでした。来年は、受けたいです。	42女性
753	もっとメディアにでて	31女性
755	通勤時間帯に僅かな時間でもラジオ放送があれば、もっと関心が高まるのではないのでしょうか。	48男性
761	とにかく今までに無駄遣いしてしまった分を現旧職員から払い戻しをさせよ、莫大な無駄遣いをしていることに謝罪し新組織をスリム化し運営させよ	55男性
763	わかりやすい制度になるといいと思う	45女性
768	土日等の当番医情報	44男性
769	広報に使うお金があれば費用を払っている人に還元するべきでは	42女性
778	だいぶ以前ですが病院勤務(医療事務)をしていた経験があります。レセプトの不正徴収は当たり前で、月末になると医師の知り合いの事務員が来てレセプトを改ざんしていました。雇われている事務員は何もできず、どこかへ告発する勇気もなくそのままになっていたのをこのアンケートで思い出しました。協会けんぽへの意見という事ではないのかもしれないのですが不正が正されきちんとした安心のできる医療制度が受けられるよう望んでいます。	38女性
786	医療機関での支払いの際、点数表示ではなく、単価(金額)を表示させてほしい	53男性
790	これからは何かあれば閲覧したいと思う	46男性
799	全員が幸せになれるように頑張ってください	17男性
800	是非、健全な運営をしていただきたい	37女性
802	低所得者にたいして、負担率を軽減してほしい	38男性
807	健康保険証作成までの期間短縮	33男性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
810	難しいとは思いますが、医師の情報(専門分野やスキルなど)をまとめていって欲しい。病院ごとのジェネリックの推奨の積極度などもわかると良い	43男性
820	まだまだ内容を詳しく知らない人が多く損をしている可能性があると思う。広報活動を強化する必要があると思う	28男性
822	もっと健康保険とはどんなものなのか説明を聞ける場を作って欲しい	30男性
826	掛け金負担率の軽減	60男性
829	給料下がっても頑張れ 被保険者のみに負担をかけるのはおかしい	35男性
833	初めてホームページを見て、これは役に立つと思った	44男性
835	広報が全く足りていないと思う	47女性
836	医療機関による保険料請求の不正防止を願う	58男性
842	職場内で、閲覧できるよう指導してください	62男性
844	病気にならないことが、大切なので健康でいられるためにはどうしたら良いかを提案してほしい	52女性
845	各制度を分かりやすく誰でも知っていて必要な場合簡単な手続きで利用できるようにしてほしい	49男性
846	耳が聞こえない人為の情報をスムーズに出来るようにまたはすばやく対策してほしい	61男性
848	そもそも、協会けんぽがどんな事をしている機関なのか。という認知度が低すぎる。意味不明な団体の運営するサイトや番組には、若年層は興味を持たない。協会けんぽがどのような役割をもって、何をしているのかを広く伝える事が一步ではないか	28男性
850	職務上ではお世話になっており対応に不満はありません	35男性
859	年金で問題になっているように、保険料を固定費(人件費、広報費など)に流用するようなことは絶対にやめて欲しい。協会けんぽの職員は協会けんぽの健康保険な	50男性
862	正社員でないために、検診も受けられない状態です！家族の健康もとても心配ですし、私達のような末端までの情報配信や支援策を検討頂きたいと願います	45男性
869	保険料の減額	42女性
870	定期的に医療機関の利用状況のお知らせはあるのですが、関心がなく、ホームページのあることを知りませんでした。コマーシャルが必要だとも思います	58女性
872	ラジオを聞く習慣がないので、テレビ番組をやって欲しい。メルマガが欲しい	42女性
875	前の問いで述べたランニングコースの他に、軽登山出来る山の情報も欲しい	34女性
876	我々の懐具合が厳しいのは事実なので負担が増えないのが望ましいのですが、かといって健保の破綻は避けて頂きたいところです。若干の負担増は受け入れざるを得ないと思いますがその為には財務状況や収支の状況を含めて情報開示を積極的に進めていただき、同時に協会内で更に合理化できる部分や無駄な支出がないかどうか見直しも進め、納得して負担増を受け入れられるようにしてからにして頂きたいと思っております	35男性
879	アンケートがなかったら知らないでいたことが多かった。自分から調べるということはまずないので、広報などで時々教えて欲しい。ラジオでは聴ける時間帯ではないときが多く、しかも一瞬の時間なので	44女性
885	カウンセリングなどメンタルケアについて、広報と、取り組みを会社、地域にひろげて欲しい	49女性
887	事業主だけでなく、この様な形でもどの様な取り組みなどを行っているかわかると加入している意味を知る事が出来ます	31女性
892	為になる情報を提供し続けて欲しい	32女性
893	被保険者にけんぽから直接、情報供与する有効手段をとってほしい	49男性
898	徴収率を下げてください。無駄なお金を使わないでください	42男性
902	比較的健康なため、おかげさまであまりお世話になっておりませんが、いざというときは、ホームページを参考にさせていただきます	36男性
906	保険料が上がるのは困る	33女性
909	特にはないのですが……みんなから集めたお金ですので不正な使い方はしないでください	40女性
910	地元の協会けんぽのホームページを初めて見ました。いろいろ勉強になること、参考になることが有りそうなのでこれからちょくちょく見ていきたいと思っております	50女性
912	保険料の引き上げは絶対に反対します。	51男性
926	公から民へ変わったのだから、今まで(社会保険庁)の様な無責任な仕事はせず、一生懸命に働いて得た賃金より徴収している保険料なので無駄な使い方はせずに大切にに使っていただきたい	35男性
929	知らないことがたくさんありました。ラジオはほとんど聞きません。意識しなければ情報入手は困難です。経済的負担の少ない広報活動を希望します	51女性
930	インターネットで調べなくても何かしら変更があった時は個々に教えてほしい	47女性
931	今回初めてホームページを見て、とても役に立つ情報がたくさんあった。活用させていただきます。わたしは出産時に一時的な高血圧症になりました。今後予防できることがあればよいと思うので、なにか情報提供してください	29女性
934	知らない事がたくさんありそうなのでもっと情報発信してほしい(被保険者対象のメルマガとか)	44男性
939	ホームページは見易く情報も多いが、認知度が低いと思われる	45男性

No	Q29.その他、協会けんぽへのご意見・ご要望等ございましたら、ご自由にお書きください。(ご自由にお書きください)	
943	前のQ28記入済み 業務上でいえば、保険証の発行や公文書等の発行が遅すぎる。極端に言えば忘れた頃に来るので、現在も業務に支障が出るケース度々発生する。公文書がすぐに来なかったために、給与計算をしておいたり、次月給与で保険料2か月分徴収したりでかなり不評となってきております。業務内のシステム改善も限界があります。保険料を上げたり、協会けんぽ内の人員削減よりも先にやるべきことではないでしょうか？この不況の中、中小企業は人員削減で労力に限りがある	39男性
945	ホームページがあることをみんなに知ってもらうように、ポスターなどで宣伝をした方が良いと思う	34女性
949	HPがあるのも今回初めて知ったので、後でまたじっくりと見てみたいと思います	36女性
962	新聞など、もっと広告を載せるべき	42男性
964	システムが複雑である。いろいろな部署から封書が送られるので混乱する	35女性
967	協会けんぽにホームページがある事を知りませんでした	36女性
970	勤務先などに協会けんぽの紹介などしてもらうようにしてほしい	29男性
985	ホームページがあることやラジオ番組を放送していることを初めて知りました。もっと県単位での協会けんぽであることやこういう医療に関する情報提供をしているということを新聞やテレビで広報したほうが良いと思います。ホームページには利用できそうな情報がたくさんあって、今後は度々アクセスしてみたいと思います	47女性
986	みんなが興味をもてるような事や、記事を取り上げてほしい	24男性
992	被扶養者が助成を受けられる健康診断の内容が薄すぎて、あまり意味がない。この程度の検診を受けるくらいならば、市町村が補助金を出す癌検診を積極的に受けたほうが予防医療としては効果的なので、そちらに補助金を出すようにして従来通り市町村の検診が受けられるようにしてもらったほうが余程効率的だし、意味がある。被扶養者検診自体を見直すことを希望します	40女性
995	高額医療の認定書を申請したらすぐに届きました。迅速な対応で感心しました	43女性
996	保険料が安くなるのが一番です	31女性



1	広報に関する意見(広報活動や制度の周知徹底、幅広い加入者への説明機会の提供)	87
2	協会運営に関する意見(経費削減と健全な運営)	31
3	ホームページに関する意見(今後役に立ちそう、参考にしたい)	29
4	ホームページに関する意見(掲載内容や構成に関する希望)	22
5	保険料に関する意見	17
6	制度に関する意見(仕組みや申請がわかりづらい)	12
7	今回の調査に対する意見(今まで知らなかった、今後勉強していきたい)	11
8	窓口に対する意見(対応、処理)	10
9	健診に関する意見	7
10	その他	56